

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：岡田 林太郎 幹事：釣見 栄一

情報委員長：清水 忠

1978・6月29日 第118号



ハードウェアとソフトウェア

— 今後の県政 —

石川県知事 中西 陽一 氏

昭和30年代の後半から始まった高度成長。それがオイルショック以来の様変わり、そして現在は高度成長から安定成長へと、軌道修正の中で、低成長時代の諸々の苦しみをなめている。

高度成長時代は財政主導型で、大型の公共事業が中心であり、それに対応した国、県の予算もハードな仕事为主であった。

しかし今日では、“もの”を造る行政から、国民・県民の意識の変化と共にソフトな仕事、環境保全、生活福祉の充実、教育の振興など生活により結びついた事業へとその比重が懸って来た。

しかしこの様な時代の中に於いて、石川県では、真の日本海時代を迎える為にも、未だまだ社会的資本の立ち遅れが目立つ。

その要が交通網の整備である。幸いこの秋には北陸自動車道の東西両インター間の直結、そして54年度中には米原まで結ばれる予定で、日本海側の悲願であったこの道路の全面開通もそう遠くはない。

また金沢港や小松空港も時代に即応した整備、拡張、さらに本命ともいえる北陸新幹線の問題も大きな課題である。

この様にして県内に於いてはハードな事業を拡げる中で県の発展を計っていかねばならない。

地方自治法が施行されて31年目。住民のニーズが多様化して来た事によって、これからの行政はハードからソフトへ、同時に地方集権的な施政から地方分権へと移行していくと思われる。

国土庁が発表した第3次総合開発計画のメインテーマは“人口の定住権構想”である。これを実現して行く上にも社会資本の充実と文教、医療など、暮らしに結びついた政策、住みよい環境づくりをさらに推し進める必要がある。

— 金沢北RC例会講話より — (文責 米沢修一)

会長の席 一年間を顧みて

会長 岡田 林太郎



名宗田バスト会長の後を引き継いで、長い様でも短い一年間でありました。会員諸兄の温い御協力と御指導により茲に大きな過ちもなく今日の日を迎えまして本当に有難うございました。色々の行事も夫々の委員会の方々の御協力により一步一步前進出来たのではないかと心より感謝致しております。

- (1) 例会及委員会がスムーズに運営出来た事。
- (2) 京都洛北ロータリークラブの友好親善の来沢、懇親会の盛会。
- (3) 石黒ガバナーの公式訪問。
- (4) 1977～78年「261」地区大会、金沢西ロータリークラブ(ホスト)への協力と大会の成功。
- (5) 東京世界大会への参加の意義。
- (6) 東京世界大会に依る外人ロータリアン、夫人同伴及其他団体等の多数の親善訪問の意義。
- (7) ロータリーの梅林と武道館の建設が近く完成する事になり、其の他金沢大学移転問題地域発展の為に交通関係の開発促進・活動。
- (8) マチノプログラムに依るUSAヨバ・リンダと当クラブとの友好提携。
6月22日付提携書交換の実現。
- (9) 其の他近隣友好クラブの訪問並に各種のミーティングへの出席 等々。

以上の事を列挙致しましたが、その間会員諸兄はもとよりバスト会長、バスト幹事、理事会各委員会、副会長、特に釣見幹事の献身的な御協力と御指導の賜と心から感謝し厚く御礼申し上げます。今後は一会員としてクラブの発展に努めたいと存じますので何卒宜しく、皆々様の御協力本当に有難うございました。重ねて御礼申し上げます。

一年間のご支援を感謝して

幹事 釣見 栄一



昨年7月7日の第188回の例会、会報第94号に始まる時、クラブの裏方として扇の要になる様努力すると大変立派な事を申し上げながらこの最終である6月29日の第237回の例会、会報第118号を迎える一年間を顧みる時、お祭り騒ぎの好きな奴で脱線ばかりさせた迷幹事でありました事を痛切に感じ会員諸氏に多大のご迷惑をかけ深く反省しております。

しかし、洛北ロータリークラブとの友好に出発し、佐藤・安積・相川三先生を囲む修練に終る迄の一年間、261地区年次大会のコホストを勤め、幹事として本年の5月、日本に於ける東京国際大会への出席参加は私の思い出の一頁を飾る大きな感激と力強さを体験する事が出来ました。

特に10月6日の4周年記念例会はクラブの200回の例会、会報100号という実に忘れぬ数字であり、3月16日の柴田会員25年皆出席、6月1日の大場会員の紫授褒章受賞という荣誉ある例会も私の胸中深く刻み込まれています。亦今年度後半は国際親善多彩の内に念願のヨバ・リンダロータリークラブとの姉妹提携の実現をみる事が出来ました。

最後に終始大きな抱擁力で温く鼓舞激励下さいました岡田会長を始め、各委員長の熱心なるご支援、会員諸氏のご協力、更に大村・浅田・平尾バスト幹事のご鞭撻に対し、深甚なる感謝とお礼を申しあげ、当クラブの益々の発展を祈念してやみません。

修練と友好の集い(1)

金沢東ロータリークラブ創立20周年記念式典が挙行された翌日の6月20日5時より石亭において「修練と友好の集い」が開催されました。

参加者 東京南RC 安積得也氏
東京南RC 佐藤千寿氏
鎌倉RC 相川行雄氏
金沢南RC 成瀬栄蔵氏、村上良雄氏
津田文朔氏、小林 博氏



以上の方々と当クラブ16名で、敢えて紹介を加えるならば、安積氏については、1976年3月のI.C.G.F.で金沢へ来られ、又当クラブで卓

話もされており、「ロータリーの友」編集委員としてもすでにご存じの通りであります。佐藤氏は会長・ガバナーを経験され、ロータリーに関する著書も多く、当クラブ創立3周年式典でポール・ハリスについて講演願ったことは、まだ記憶に新しいところであります。相川氏は鎌倉RC会長を経験され、石川県へは何度か足を運ばれ、当クラブ発刊の「お、ロータリアン」を広く推奨されました。職業分類は山林自営ですが、学校経営をもされ樹木以上に人を育てることに情熱をもやしておられます。ロータリアンとして日本的に有名な方々ばかりで岡田・釣見内閣の最後を飾るに相応しい行事となりました。

修練という言葉にこぼれることなく時事放談的な「ロータリー放談」ということで幹事の司会により進められました。

安積氏 本日皆様方に再会できますのもロータリーの取り持つご縁であり、私はありがたく、又嬉しくこれを大切にしたいと思います。先日はこのご縁により、世界の方々とも会う機会を得ました。と申しますのは国際ロータリー東京大会が開催されたからです。

私はこの会場で興奮し、感動しました。それは2万人も集合しての会場での暫くの沈黙であり、それは「沈黙の祈り」であると思いました。顔・言葉・人種が違っていてもその時みんなの胸の中を横切る思いは何んであろうか……。共通点は何んであろうかと考えました。「人生の生きる喜び」一人の喜びを我が喜びとし、我が喜びを人と分かち合う。宗教とは異なるこのように一同に共感でき得るグループは他に類をみることができないのではないだろうかと確信しました。この良さを育て発展させロータリーの輪を拓げねばなりません。

もう一つ感動したことがあります。それはこの大会で10人程のホームホスピタリティをした時のことです。

玄関の横に「ウエルカム ロータリアンズ!!」と英文で大きく書いたら良いと私は提案し、意見は家族と相対立してしまいました。妻の云うには気持ちが充分にあれば、そこまでしなくても……。しかし私は強引に書かせ、貼り、花一輪をも添えお客様を待ちました。

外人達の反応は私の想像を越え、早速その横で写真を撮ったり、握手をしたりで直ぐに家族一同と親しくなってしまうました。後で私は言葉悪くも妻に「どうだ、ざまァみろ」とつい口に出してしまいました。

好意は「表現」すべきものであると強く再認識し、感動をも覚えた次第であります。

第 235 回例会

■ 6月15日(木)晴 12:30～13:30 ホワイトハウス



1. 講話
金沢RC会員
徳田与吉郎君
「政治と人生」
2. 出欠
出席37名、欠席9名
出席率80.43%
ビジター21名
3. 来訪者
東京王子RC
椎橋三郎君
(診断薬)

松任RC 田中亮君(シニアアクティブ)
金沢RC 織田義夫君、岡田虎二君
竹島郁夫君、三ッ野真三郎君
徳田与吉郎君、加藤晃君
金沢東RC 紙谷栄次郎君、柿下正雄君
金子健吾君、岸本健一君、高桑治君
中島徳太郎君、山田勝二君
金沢西RC 中村吉輝君、宗広満夫君
秋常外喜雄君、市原正士君
金沢南RC 高桑明君、柿下英夫君

4. 幹事報告 ○ガバナーエレクト 荻布さんよりメッセージ拝受

5. ニコニコBOX

- 東山三丁目にガソリンスタンド設立
塩村喜代次君
- 会社創立30周年・社長就任
山上啓介君
- 百万石広告パレード無事終了して
米沢修一君
- 初めて金沢北RCの例会に出席して
徳田与吉郎君
- 会報に東京大会の写真が載って 若野
岡田・釣見・中村・山岸・小杉・越野君

6. 今日のニュース 杜の都グラリ!

6月12日宮城県沖を震源地とするマグニチュード7.5の地震が発生。東北最大の都市仙台は震度5の強震に戦慄した。ガス・水道が切断されるなど、都市の脆さと地震の怖さを改めて見せつけられる。

第 236 回例会

■ 6月22日(木)雨 12:30～13:30 ホワイトハウス



1. 講話
石川県知事
中西陽一氏
「最近の県政について」
2. 出欠
出席34名、欠席12名
出席率73.91%
ビジター15名
3. 来訪者
金沢RC 近藤功君
山田与三君
福島久太郎君

部坂武久君、中田雄次郎君
金沢東RC 小池田康成君、北村友正君
平野知康君、深井正敏君
大井一星君
金沢西RC 佃武夫君、中村吉輝君
金沢南RC 辻弘君、小堀外茂次君
米谷半平君

4. 幹事報告 ○USA ヨバ・リンドラRCとの友好提携書を交換した。

- 新保千代子先生より「夜又ヶ池」入場券 2,700円
- 例会終了後 次年度例会国際委員会
- 次週例会 夜間例会(年度最終例会)
- 「ロータリーの理想と友愛」
再版のご案内 ポール・ハリス著
米山梅吉訳 一部 1,500円
申込は事務局迄

5. ニコニコBOX

志 6月4日朝日RCに於る261地区協議会の参加者一同

6. 今日のニュース 連日、円が暴騰している東京外為市場は、輸出予約が殺到。円相場はついに1ドル=210円の大台を割り込んだ。今年に入ってから円の切り上げ率は14.6%。政府・日銀は、より強い黒字減らし策を迫られる。

ロータリーニュース

金沢東ロータリークラブ20周年記念式典

当クラブのスポンサークラブである金沢東RCの20周年記念例会が6月19日(月)午後3時より、北陸放送会館にて約300名のロータリアンが参加して盛大に行われ当クラブより25名出席した。



次年度地区年次大会ごあんない

1978～79年度国際ロータリー第261地区年次大会ご案内
ホスト 魚津ロータリークラブ
コホスト 朝日RC・魚津西RC・黒部RC・入善RC
10月13日(金) 親睦ゴルフ大会
10月14日(土) 会長・幹事懇親会、晩さん会
10月15日(日) エキスカーション
登録受付中ですので多数ご参加下さい。

理事会報告

1978年6月15日(木) 於 ホワイトハウス
出席者 17名

- 仏舎利塔植樹の件
次年度くりこし。
- 会食費値上の件
新年度第1回目の金沢RCでの合同役員会で話し合い決定する。
- 講話者謝礼の件
次年度くりこし。